



敦賀港から豪華客船「ぱしふいっくびいなす」が出港！及びつるが「鉄道と港」フェスティバルが開催！

平成25年8月2日(金)敦賀港のフェリーターミナルから、日本クルーズ客船(株)が運航する豪華客船「ぱしふいっくびいなす」が出港しました。

本クルーズは、秋田の竿燈まつりや青森のねぶた祭を観覧する5日間のクルーズであり、また、人道の港クルーズとしては、6月に北海道を旅したクルーズに続き今年で2回目となりました。

客船前で行われた出港セレモニーでは、乗客に向けて子供たちが打楽器の演奏を披露し、出港を祝いました。その後、船上からの様々な色の紙テープが投げられ、市民による見送り隊が岸壁から手を振ってお見送りをする中、秋田へ向け出港していきました。

また、同日午後6時に、敦賀港の金ヶ崎先緑地において、つるが「鉄道と港」フェスティバルオープニングセレモニー(点灯式)が、「敦賀・鉄道と港」まちづくり実行委員会の主催により開催されました。

会場は、鉄道と港のまちつるがをイメージしたイルミネーションで彩られ、周囲に立ち並ぶ赤レンガ倉庫や旧敦賀港駅舎(鉄道資料館)など、敦賀港の歴史を物語るレトロな建物もライトアップされ、港町情緒が漂う中、多くの市民がライブや踊り、ハーバーナイト・カフェなどを楽しんでいました。

なお、この両方の行事には、当事務所の有志も参加しました。

<豪華客船「ぱしふいっくびいなす」の出港>



客船に向けて子供たちが演奏



市民によるお見送り



出港した客船「ぱしふいっくびいなす」

<つるが「鉄道と港」フェスティバルの開催>



市長他による点灯式



ロシアの子供たちのコーラス



市内の子供たちによるダンス



ハーバーナイト・カフェに並ぶ人々



蒸気機関車のイルミネーションと子供たちが作った「夢とうろう」



ガラス製の風鈴とイルミネーション